

2022年度「プロジェクト研究Ⅱ」（卒業論文および制作を含む）

実技発表分科会について

宮田佳代子・望月 純吉・滝口 幸子・内之倉勝哉・中川 晃+新任教員

実技発表分科会では、卒業作品発表会への参加と卒業レポートの提出に対する評価により「プロジェクト研究Ⅱ」の単位を認定するものとする。

1. 卒業作品発表会への参加

日程：2022年度第4クォーター・2月を予定（詳細は第3クォーターに発表する）

内容：それぞれのプロジェクト研究内における指導に沿い、卒業作品にふさわしい演目を完成させ、場当たり、ゲネプロへの参加を経て本番に参加する。本番に向けた1年間の取り組み姿勢も評価の対象とする。

2. 卒業レポートの提出

内容は、各プロジェクト研究指導教員と話し合いながら決定し、1年間をかけて執筆する。
スケジュールは以下の通り。

① エントリーシート締切日：2022年5月27日（金）3号棟学部事務室（事前の履修登録必須）

② 卒業レポート第一回提出日：2022年12月20日（火）

③ 卒業レポート最終提出日：2023年1月18日（水）、19日（木）

※ ②と③の提出方法は、◆卒業レポートの書式および提出方法を参照すること。

※ 卒業レポートの最終提出は、第一回提出をした学生のみ受け付ける。

◆ 卒業レポートの書式および提出方法

① 書式

[全般] 日本語横書き、A4、40字×30行（MSWordのデフォルトの設定）、12,000字以上。

[投稿区分] 1行目に左寄せで投稿区分を〈〉（山かっこ）を付けて記す（MS明朝11pt）。

[プロジェクト名と指導教員名] 投稿区分から一文字空けて、同じ列に記す（MS明朝11pt）

[題名] 3行目に題名（MS明朝14pt、中央揃え）。副題があれば次の行に書く（MS明朝11pt、中央揃え）。

[氏名] 題名（副題）から1行空けて書く（MS明朝12pt、中央揃え）。

[要旨] 氏名から1行空けて始める。

[目次] 目次には新しい頁を設ける。章・節・項の数字と見出しはHG ゴシックE 11pt。

[本文] 本文には新しい頁を設ける。MS 明朝10.5pt（アルファベットとアラビア数字はCenturyを使用）。

[図表] 図と表には、それぞれ通し番号と見出しをつける（図の場合は下側、表の場合は上側）。例：図1。

[引用文献リスト、参考資料リスト] 本文から3行空けて始める（MS明朝10.5pt）。以下の例に従い、項目別で五十音順に記載すること。

単行本：東谷護（2016）『マス・メディア時代のポピュラー音楽を読み解く：流行現象からの脱却』東京：勁草書房、pp212雑誌：若尾裕（2016）『音楽は生きている』『あんさんぶる』（増田英和編）、静岡：カワイ音楽教育研究会本部、p16-17。

URL：新井克弥（2014）『音楽を所有するという考えの終わり～音楽メディアと音楽聴取形態の変容』[BLOGOS]

<http://blogos.com/article/100760/>（2022年3月3日現在）

[その他] ページ数の表示は必須。

【サンプル】

〈実技発表分科会レポート〉 プロジェクト研究Ⅱ 指導教員：宮田佳代子先生

演技に関する分析と解析

—演技における観客との関係—

XA2019-001 城西 太郎

要旨 本研究レポートは・・・

② レポート第一回提出方法：論文のワードデータを自分の指導教員に添付ファイルで送信する。

※ 件名は、卒業レポート（学籍番号：氏名）と記入する。

③ レポート最終提出の方法：卒業レポートを印刷し、指定場所に提出する（指定場所は12月に通達する）。